

2022年度

授業概要

科目名		解剖学Ⅰ			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	30回	時間数	60時間	(4単位)	配当学年・時期	作業療法士科1年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
作業療法にとって、骨や筋などの運動器及び、脳脊髄神経の理解は非常に重要になる。身体各部位の運動器や脳神経系についてその構造をしり、それが意味する事や機能を理解し、今後の作業療法学専門領域の学習の基礎を築く。									
〔授業全体の内容の概要〕									
・講義に加えて、スケッチや骨標本などを用いたイメージ作り、触診などの実技を随時加えながら行う。									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
・全身の運動器系や脳神経系の名称から構造と機能が具体的にイメージでき、説明が出来る。									
回数	講義内容								
1	オリエンテーション								
2	上肢の骨の構造①								
3	上肢の骨の構造②								
4	上肢の骨と構造③								
5	上肢の骨と構造④								
6	上肢の骨と構造⑤								
7	下肢の骨と構造①								
8	下肢の骨と構造②								
9	下肢の骨と構造③								
10	下肢の骨と構造④								
11	下肢の骨と構造⑤								
12	頭頸部～脊柱の構造①								
13	頭頸部～脊柱の構造②								
14	頭頸部～脊柱の構造③								
15	頭頸部～脊柱の構造④								
16	神経系総論（区分、構成、髄膜と脳室系）								
17	中枢神経系（脊髄）								
18	〃（脳幹）								
19	〃（大脳・間脳）								
20	〃（大脳・大脳半球・大脳皮質）								
21	〃（大脳・大脳基底核）								
22	〃（上行性伝導路）								
23	〃（下行性伝導路）								
24	末梢神経系 脊髄神経（頸神経、頸神経叢）								
25	〃 脊髄神経（腕神経叢）								
26	〃 脊髄神経（胸神経、腰神経、腰神経叢）								
27	〃 脊髄神経（仙骨神経、仙骨神経叢）								
28	〃 脳神経（Ⅰ～Ⅳ）								
29	〃 脳神経（Ⅴ～Ⅷ）								
30	〃 脳神経（Ⅸ～ⅩⅡ）								
	定期筆記試験								
【 準備学習・時間外学習 】									
【 使用テキスト 】									
書籍名					著者名		出版社		
標準理学療法学・作業療法学 解剖学					野村		医学書院		
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】									
履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする									